

他事例における事故件数

全国の一般廃棄物焼却施設における事故件数は、以下に示すとおりである。以下の事故件数は、財団法人日本環境衛生センターが全国の市町村・組合の2,454か所に発送したアンケートの回答によるものであり、アンケート回収数は1,352か所、回収率は55.1%であった。

平成16年度から平成19年度における物損事故件数

物損事故の種類	従来型焼却施設	ガス化溶融施設等
爆発	5	6
火災	66	10
落雷・風水害	16	5
その他	43	13
合計	130	34
全国設置基数（4ヵ年合計）	4,896	382

平成16年度から平成19年度における労災事故件数

労災事故の種類	従来型焼却施設	ガス化溶融施設等
転落	44	2
転倒	19	3
激突	9	0
落下物・飛来器物	18	2
挟まれ	36	4
巻き込まれ	18	1
切れ・こすれ	24	0
高温物との接触	13	4
有害物との接触	18	1
感電	2	1
動作の反動・無理な動作	26	0
その他	21	3
合計	248	21
全国設置基数（4ヵ年合計）	4,896	382

（出典）平成20年度一般廃棄物処理施設等事故事例調査報告書  
（平成21年3月 財団法人日本環境衛生センター）

日本の廃棄物処理平成19年度版  
（平成21年9月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課）